

# 社協だより

発行・編集 社会福祉法人霧島市社会福祉協議会 会長 福永 淳

鹿児島県霧島市国分中央三丁目33番10号  
TEL0995-45-1557 FAX0995-64-0687  
メールアドレス kirisha1@fork.ocn.ne.jp  
ホームページ <http://www.shakyo.or.jp/hp/1742/>

令和2年6月23日

No. 62



霧島圏域  
中央地区いきいきサロン  
～手作り道具で  
体力測定～



## 【身近な地域で 介護予防・健康づくり】

「地域のひろば推進事業」は4年目を迎えました。  
たくさんの地域で、様々な取組がなされています。

身近な場所に気軽に集まり、住民主体の介護予防・  
健康づくり。そこから始まる、住民同士の見守り・  
支えあい・助けあい・・・。

皆様の地域でも、始めてみませんか。



隼人南圏域  
真孝木曜クラブ  
～開会前の健康チェック～



※5ページに関連記事を掲載しています。

この広報誌は、皆様からお寄せいただいた共同募金配分金の一部を受けて発行しています。

# 令和2年度 社会福祉法人 霧島市社会福祉協議会 事業計画・予算

令和2年度事業計画並びに予算等が、去る令和2年3月17日の理事会、同3月27日の評議員会において承認されました。

本年度も、基本方針・目標に基づき、各事業の推進に努めてまいります。

## 【基本方針】

我が国は、総人口が減少する中で、総人口に占める65歳以上の高齢者の割合が28.4%となっており、他国に例を見ない超高齢社会となっております。加えて、核家族化、生活困窮、地域社会の連帯感の希薄化等、家族機能や地域社会のあり方が大きく変化しており、それに伴う福祉や生活に関わる課題も、多様化・深刻化しています。

このような中で、時代は「平成」から「令和」に変わり、目前に迫った「2025年問題」に対し、社会福祉協議会は、「地域に暮らす全ての人々がそれぞれに役割を持ちながらともに支えあい、住民一人ひとりの暮らしと生きがい、地域をともに創っていく社会」いわゆる「地域共生社会」の実現に向け、より一層地域に根ざした地域福祉活動を進めていかなければなりません。

本会においても、「生活支援体制整備事業」を地域福祉事業の柱とし、ボランティアセンター活動事業、成年後見事業、通所介護等の介護保険事業、地域包括支援センターや基幹相談支援センター等委託事業、総合福祉センター、温泉センター等の指定管理事業など、引き続きさまざまな福祉関連事業を推進して参ります。

## 【基本目標】

### 1. 経営の健全化

介護保険事業につきましては、令和元年度より関係職員による事業検討会を開催し、事業継続のための課題等を協議、共有し、事業のあり方について検討してまいりました。

今後も、上記検討会において出された課題を整理し、経営状況等を細かく精査しながら健全な介護保険事業運営に努めます。

また、法人運営事業については、今年度も現状と課題を把握、分析し、霧島市との協議を通じ健全な法人運営に努めます。

### 2. 地域福祉推進事業

法人運営事業外9事業を実施して地域福祉の推進を図ります。特にひとり暮らしの高齢者世帯や認知症高齢者世帯が増加している今日、フォーマル、インフォーマル問わず様々な生活支援を余儀なくされる方々に対する給食事業や見守り活動などを実施して、安心して暮らすことが出来る地域づくりに努めます。

### 3. 受託事業

総合福祉センター、地域包括支援センター運営事業外12事業を霧島市から受託して実施いたします。高齢化社会を迎え、認知症や身体的介護を受ける方々の予防や支援をするために、認知症対応事業、日常生活支援総合事業、成年後見制度事業などを実施して安心して暮らすことが出来る地域づくりに努めます。

### 4. 介護保険事業

認知症や身体的介護を受ける方々が安心して日常生活が出来るよう、また、地域社会において自立した生活が営めるよう、ニーズや介護度に応じた適正なサービスの提供に努めます。

事業実施計画

1. 社協機能の充実・強化

2. 地域福祉活動の推進

3. 高齢者福祉活動の推進

4. 障害児（者）福祉活動の推進

5. 児童福祉・母子寡婦福祉活動の推進

6. ボランティア活動の推進

7. 心配ごと相談活動の推進

8. 成年後見センター運営事業

9. 介護保険事業の推進

10. 地域包括支援センターの運営
11. 基幹相談支援センターの運営

12. 受託事業

13. 県社会福祉協議会受託事業

14. 福祉サービス事業苦情解決第三者委員の設置

15. 低所得世帯等への援助活動の推進

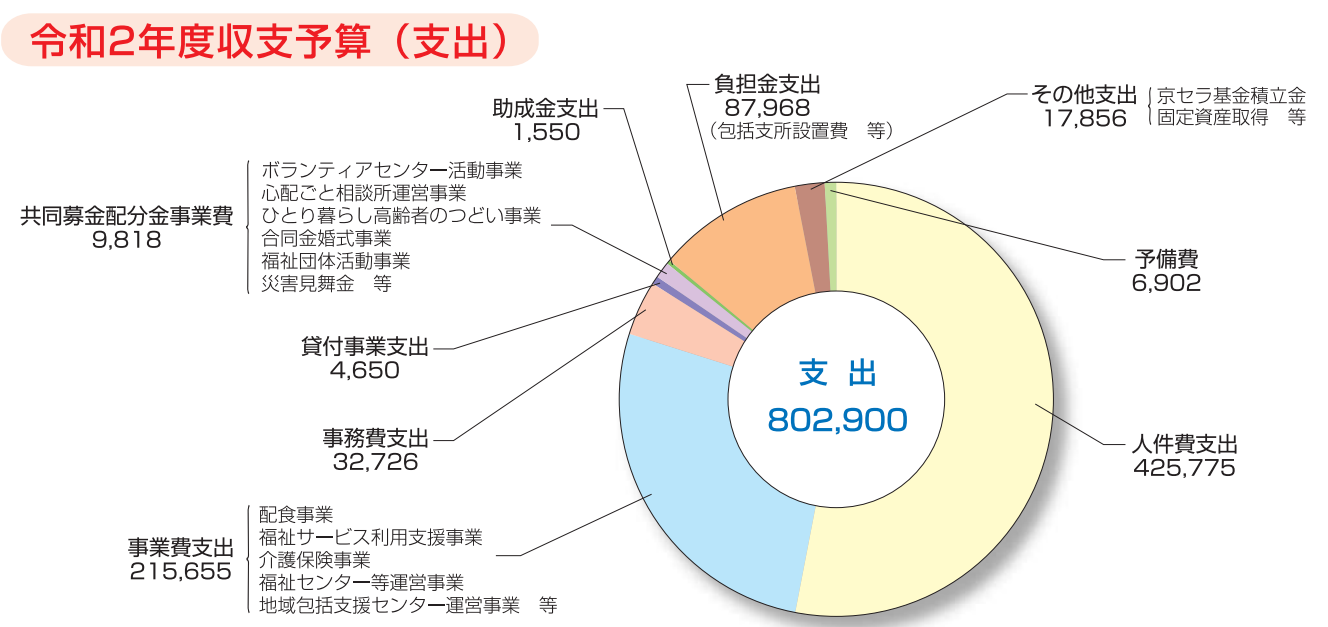
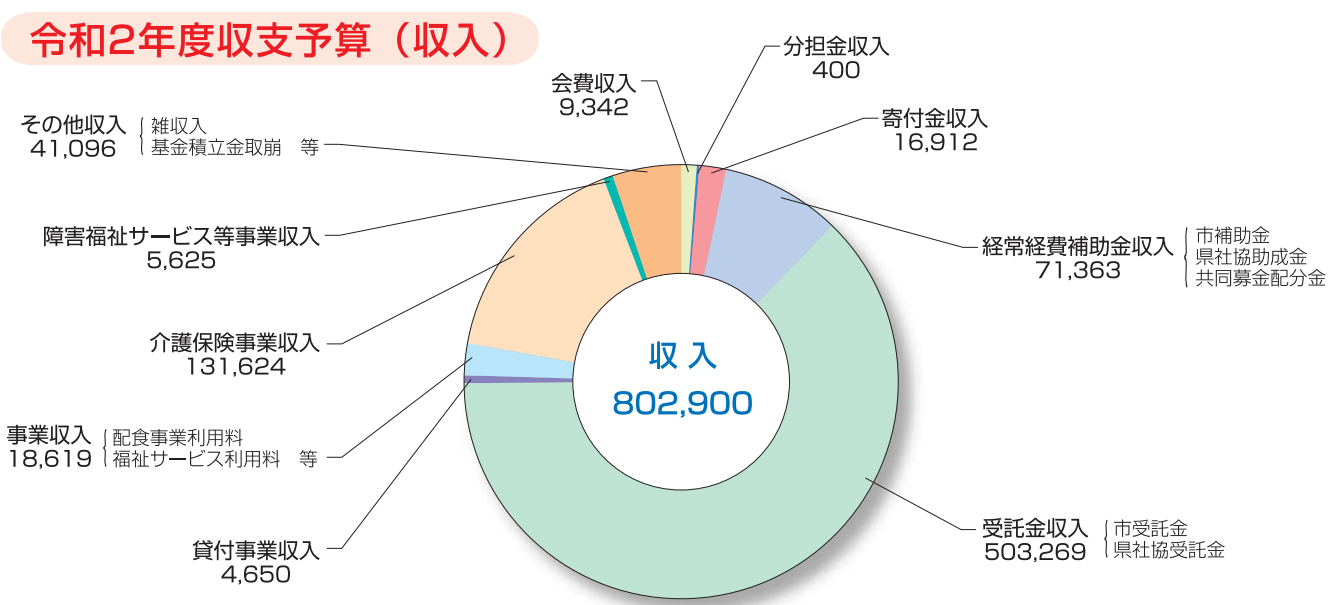
16. 共同募金事業への協力

17. 日本赤十字社事業への協力

18. 災害による罹災者への支援

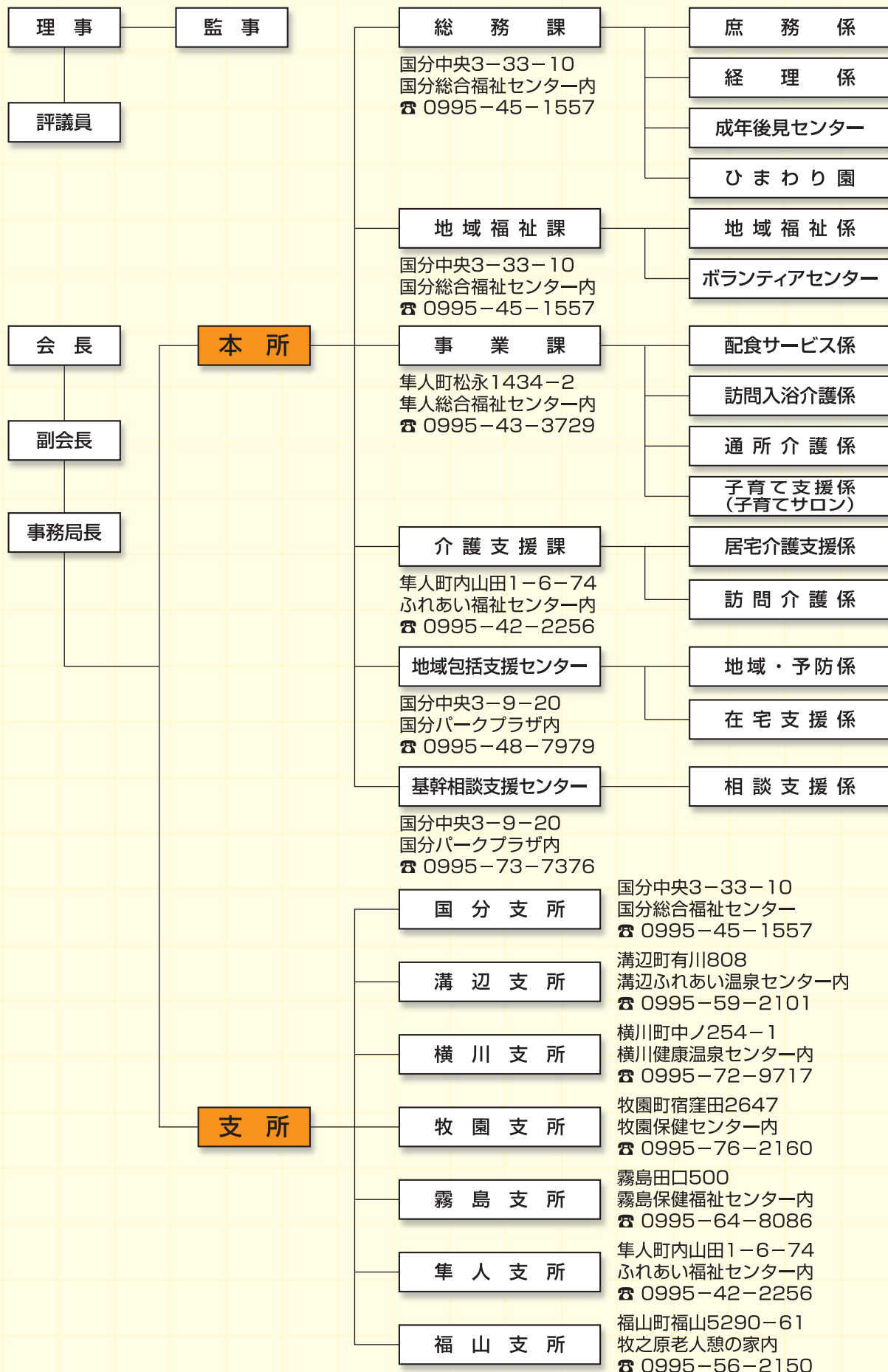
19. その他社会福祉に関する必要な事業

社会福祉事業会計内訳（単位：千円）



# 霧島市社会福祉協議会 組織図

令和2年4月1日現在の組織図は、以下のとおりです。よろしくお願いいたします。





# 地域のひろば 3年間の軌跡

平成29年度から始まった「地域のひろば推進事業」も早3年が経過しました。地域住民の健康づくりや顔の見える関係づくりのために、多くの方々のご支援・ご協力をいただきましたこと、心より御礼申し上げます。これまで貴重な活動報告やたくさんのご意見等をいただきましたので、ここにご報告させていただきます。



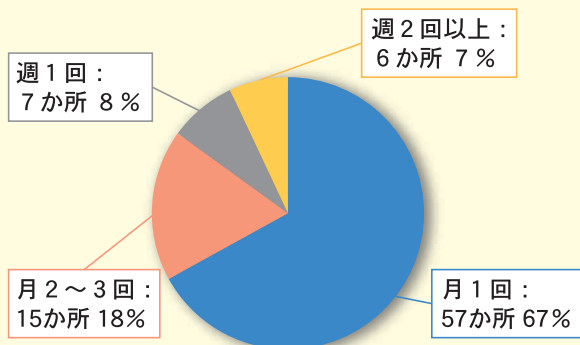
国分北圏域 牟田いきいきサロン  
～都城公証役場から講師を招き終活講座～

## 地域のひろば 申請数と開催状況

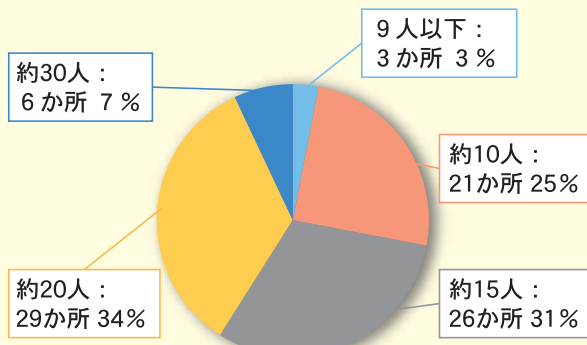
	平成29年度	平成30年度	令和元年度
地域のひろば申請数	78件	96件	93件
うち 介護予防・健康づくり型	54	68	79
うち 健康生きがいづくり型	24	28	14
合計開催回数	866回	1,533回	1,783回
参加延べ人数	13,847人	25,324人	30,886人
平均参加者数	15.99人	16.52人	17.32人

## 令和元年度に行った実態調査より（実施数：85件）

### ①開催頻度



### ②1回あたりの参加人数



国分南圏域 下川内笑福会  
～健康運動普及推進員による健康体操・脳トレ～

### ③企画・運営等に携わる人数（不明な地区あり）

- 1～2名：10か所程度
- 5名前後：60か所程度
- 10名前後：10か所程度

※地域のひろばを公民館（自治会）の取組として行っている地域が半数以上。民生委員や在宅福祉アドバイザー、健康運動普及推進員や食生活改善推進員等が中心となって行っている地域が約20か所。地域のひろばの世話役を立てているところが約10か所となっています。

調査を行ったほぼ全てのひろばから、「今日、〇〇さん来ちゃらんがよ」「ほんなら、帰りに様子を見に行ってみらんなら」といった、参加者同士の「連帯感」や「仲間意識」が醸成されているとの話が挙がりました。今後もそんな住民同士のつながりを広めていく・深めていく手段の一つとして「地域のひろば」をご活用いただけたら幸いです。

### 【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課

代表電話：0995-45-1557

直通電話：0995-45-1620

FAX：0995-47-6101

# 生活福祉資金貸付制度に関する ご相談をお受けいたします

各都道府県社会福祉協議会では、低所得世帯等に対して、生活費等の必要な資金の貸付等を行う、生活福祉資金貸付制度を実施しております。相談は、各市町村社会福祉協議会の窓口で受け付けています。

## 生活福祉資金貸付制度とは？

低所得世帯、障害者世帯、高齢者世帯（日常生活上介護を要する65歳以上の高齢者の属する世帯）に対し、資金を貸し付けるとともに、民生委員の必要な援助指導や市町村社協の相談員が適切な相談支援を行うことによって、その世帯の経済的自立と生活意欲の助長促進、在宅福祉・社会参加の促進を図り、安定した生活が送れるようにすることを目的とした制度です。

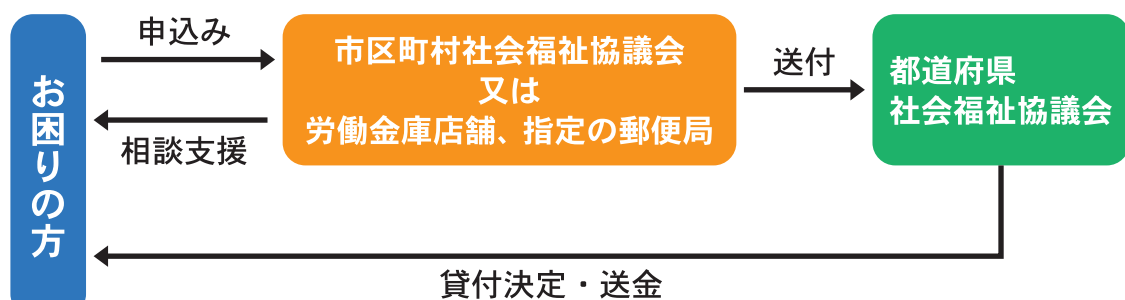
## 新型コロナウイルス感染症の影響による休業や失業で、 生活資金でお困りの皆さまへ

### 一時的な資金の緊急貸付に関するご案内

新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえ、生活福祉資金貸付の対象世帯を低所得世帯以外に拡大し、休業や失業等による生活資金でお悩みの方々に向けた、緊急小口資金等の特例貸付を実施しています。

具体的な内容は、次ページをご覧ください。また、お問合せは、下記へお願いいたします。

### 貸付手続きの流れ



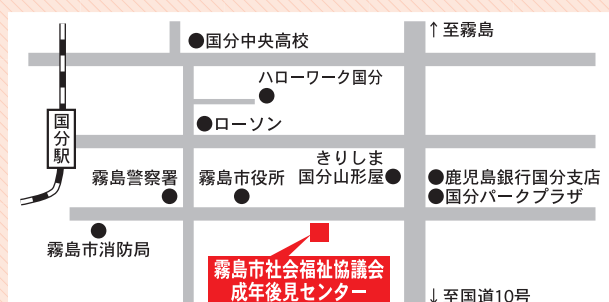
#### 【お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 成年後見センター

TEL：0995-45-1557

FAX：0995-64-0687

受付日：月～金曜日



## 主に休業された方向け（緊急小口資金）

**緊急かつ一時的に生計の維持が困難となった場合に、少額の費用の貸付を行います。**

### ■対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、休業等により収入の減少があり、緊急かつ一時的な生計維持のための貸付を必要とする世帯

※ 従来の低所得世帯等に限定した取扱を拡大。

※ 新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、休業状態になくても、対象となります。

### ■貸付上限額

20万円以内

※ 従来の10万円以内とする取扱を拡大し、下記に該当する世帯は、貸付上限額を20万円以内とする。

ア. 世帯員の中に新型コロナウイルス感染症の罹患者等がいるとき

イ. 世帯員に要介護者がいるとき

ウ. 世帯員が4人以上いるとき

エ. 世帯員に新型コロナウイルス感染症拡大防止策として、臨時休業した学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき

オ. 世帯員に風邪症状など新型コロナウイルスに感染した恐れのある小学校等に通う子の世話をを行うことが必要となった労働者がいるとき

カ. 上記以外で休業等による収入の減少等で生活費用の貸付が必要な場合。

### ■措置期間

1年以内

※ 従来の2月以内とする取扱を拡大。

### ■償還期限

2年以内

※ 従来の12月以内とする取扱を拡大。

### ■無利子・保証人不要



## 主に失業された方等向け（総合支援資金）※そのうち、生活支援費

**生活再建までの間に必要な生活費用の貸付を行います。**

### ■対象者

新型コロナウイルスの影響を受け、収入の減少や失業等により生活に困窮し、日常生活の維持が困難となっている世帯

※ 従来の低所得世帯に限定した取扱を拡大。

※ 新型コロナウイルスの影響で収入の減少があれば、失業状態になくても、対象となります。

### ■貸付上限額

二人以上 月20万円以内

单身 月15万円以内

貸付期間 原則3月以内

### ■措置期間

1年以内

※ 従来の6月以内とする取扱を拡大。

### ■償還期限

10年以内

### ■無利子・保証人不要

※ 従来、保証人ありの場合は無利子、なしの場合は年1.5%とする取扱を緩和。



今回の特例措置では新たに、償還時において、なお所得の減少が続く住民税非課税世帯の償還を免除することができることとしています。

# ボランティアセンターからのお知らせ

新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、一部の事業等の延期・中止をいたしました。  
市民の皆様には、ご理解をいただき感謝申し上げます。

## ◆地域で生き生きボランティア講座

場所：国分総合福祉センター

	日	時	内 容	
第1回	令和2年5月30日(土)	9:30～11:30	自分にできるちょっとしたボランティア	延期
第2回	令和2年6月20日(土)	9:30～11:30	子育て支援ボランティア	延期
第3回	令和2年7月25日(土)	9:30～15:30	音訳ボランティア	中止
第4回	令和2年8月22日(土) 29日(土)	9:30～11:30	手話体験	中止
第5回	令和2年12月19日(土) 26日(土)	9:30～11:30	傾聴ボランティア	検討中
第6回	令和3年2月20日(土)	9:30～11:30	まとめ(ボランティア体験報告会等)	検討中

※延期後の新たな日程は、現在のところ未定です。

## ◆男の料理教室

場所：国分保健センター

日	程	
令和2年6月～令和3年3月	月1回開催	すべて中止



## サマーボランティア体験月間がはじまります



幅広い世代の方々にボランティア活動への参加を促進するため、社会福祉協議会では、7月及び8月を「サマーボランティア体験月間」と定め、ノーマライゼーションやボランティア活動への理解と関心を深める取組を行っています。

例年は、小・中学生や高校生を対象にした研修等を開催しておりますが、残念ながら今年は新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、開催困難な状況です。

一堂に集うことはできませんが、それぞれお住まいの地域で、身近な暮らしの中で、できることに取り組んでみてください。

例えば

### 収集ボランティア

時間や場所を選ばず、その日からすぐにできるのが収集ボランティアです。家族や地域、団体などで取り組んでみませんか。

それぞれの収集団体に送ると、地域の福祉や施設の建設資金、海外への医療援助等、国内外のさまざまな福祉に役立てられます。(送付先は下記までお問合せください。)

- 使用済み切手    ○使用済みプリペイドカード    ○書き損じはがき
- アルミ缶(プルタブ)    ○ペットボトルキャップ    ○ベルマーク 等



## きりしまおもちゃ病院 開院日

大切なおもちゃの調子はどうですか？

きりしまおもちゃ病院は、下記の日程で開院しています。

7月8日(水)・19日(日)

8月5日(水)・16日(日)

9月9日(水)・20日(日)



開院場所：国分総合福祉センター  
受付時間：10:00～15:00

## 「夏休み工作教室」のご案内

きりしまおもちゃ病院主催の、「夏休み工作教室」を開催します。  
器用なおもちゃドクターたちと一緒に工作をしてみませんか？  
夏休みの宿題のヒントがもらえるかも！

開催日時：8月16日(日) 10:00～12:00

会 場：国分総合福祉センター

対 象：小学生(定員20名)

※親子・兄弟姉妹での参加大歓迎！！

申 込 み：下記までご連絡ください。

※定員になり次第、締め切らせていただきます。

◎当日は、マスクの準備・着用にご協力をお願いいたします。



### 【お申込み・お問合せ先】

霧島市社会福祉協議会 地域福祉課 ボランティアセンター

TEL：0995-45-1557

FAX：0995-47-6101



## 日本赤十字社社員増強運動へご協力ありがとうございます

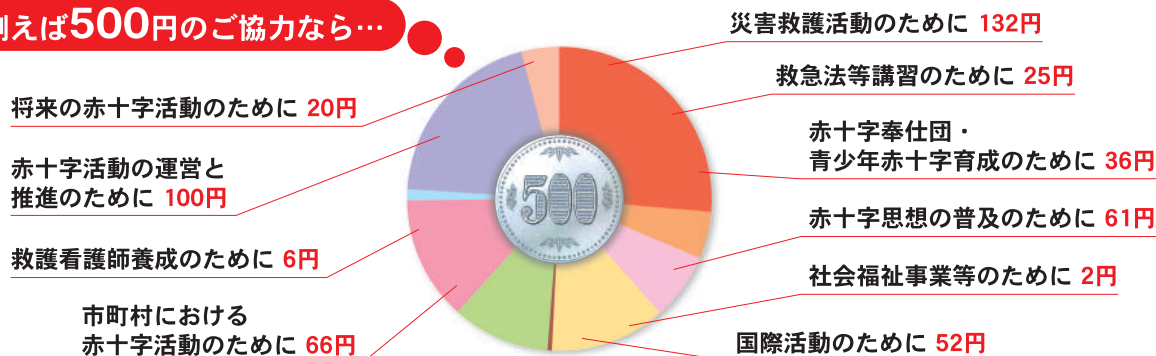
日本赤十字社では、毎年5月から全国一斉に赤十字社員増強運動を展開し、国内外における災害救援救護活動、医療事業、血液事業、社会福祉事業等の赤十字事業を推進しています。

鹿児島県支部霧島市地区も市内自治公民館及び自治会へ社員募集と活動資金（社費）へのご協力をお願いした結果、令和2年5月31日現在で、9,339,725円の活動資金が寄せられました。

皆様から寄せられた活動資金は、下記のように使われます。

引き続き、社員募集を行っておりますので、ご協力よろしくお願いします。

例えば500円のご協力なら…



### 具体的な活用例

(令和2年度一般会計歳出予算より)

#### 災害救護活動



令和元年台風第19号災害



日赤鹿児島県支部救護物資備蓄倉庫

平時から災害に備えるため、常備救護班8個班(48名)を編成しております。

また、県内(離島を含む)には、毛布やタオルケット、緊急(日用品)セットなどの災害救援物資11,495個(枚)を備蓄し、迅速な配付に備えています。

#### その他の赤十字事業



World First Aid Day 2019



赤十字奉仕団によるボランティア活動

いのちと健康を守るための救急法等の講習や赤十字奉仕団の活動、未来を担う子どもたちの健全育成のための青少年赤十字活動の推進、災害に備え「自助」と「共助」の力を高めるための赤十字防災セミナーなどを行っています。

## 募集中の義援金は、以下のとおりです。

これまでの累計額と、先の社協だよりで報告以降(令和2年3月1日～令和2年5月31日)の義援金の内訳を掲載しています。(順不同・敬称略)

#### 東日本大震災義援金

累計 40,457,689円

(募集期間: 平成23年3月14日～令和3年3月31日)

内田 洋子 5,000円  
溝辺募金箱 527円

#### 平成28年熊本地震災害義援金

累計 18,780,650円

(募集期間: 平成28年4月15日～令和3年3月31日)

福山ふくふくふれあい館 17,706円

#### 平成29年7月5日からの大雨災害義援金

累計 600,172円

(募集期間: 平成29年7月7日～令和3年3月31日)

#### 平成30年7月豪雨災害義援金

累計 1,659,549円

(募集期間: 平成30年7月10日～令和2年6月30日)

#### 平成30年北海道胆振東部地震災害義援金

累計 354,870円

(募集期間: 平成30年9月12日～令和2年3月31日・終了)

溝辺支所募金箱 933円

#### 令和元年8月豪雨災害義援金

累計 59,336円

(募集期間: 令和元年9月2日～令和2年8月31日)

国分募金箱 72円

#### 令和元年台風第15号千葉県災害義援金

累計 30,362円

(募集期間: 令和元年9月18日～令和2年6月30日)

国分募金箱 333円

#### 令和元年台風第19号災害義援金

累計 419,301円

(募集期間: 令和元年10月16日～令和3年3月31日)

そば屋 吉 6,885円  
溝辺募金箱 882円

お寄せいただいた義援金は、日本赤十字社鹿児島県支部へ送金いたしました。

皆様のご厚意に深く感謝いたしますと共に、引き続きご理解・ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

なお、募集中の義援金は、霧島市社会福祉協議会本所・各支所で受け付けております。

### 心配ごと相談のご案内

○心配ごとや悩みごとの解決をお手伝いします。

○相談時間: 午後1時～4時



	相談日	開設場所	連絡先		相談日	開設場所	連絡先
国分支所(本所)	毎週金曜日	国分総合福祉センター	0995-45-1557	霧島支所	第2水曜日	霧島保健福祉センター	0995-64-8086
溝辺支所	第2水曜日	溝辺ふれあい温泉センター	0995-59-2101	隼人支所	第1木曜日	ふれあい福祉センター	0995-42-2256
横川支所	第2火曜日	横川健康温泉センター	0995-72-9717	福山支所	第2木曜日	牧之原老人憩の家	0995-56-2150
牧園支所	第2火曜日	牧園保健センター	0995-76-2160				

※相談は無料で、秘密は堅く守られます。

## 善意に感謝します

一般寄付及び香典返しとして霧島市社会福祉協議会にご寄付いただき感謝申し上げます。

本会では、皆様方のご芳志は、地区社協・ボランティア活動など、地域福祉向上のために活用させていただきます。

紙上を借りて、厚くお礼申し上げますとともに、故人のご冥福とご遺族皆様のご健康をお祈り申し上げます。

ありがとうございます。  
なお、氏名、金額は、寄付者の意思により掲載しております。



## 一般寄付金

## 国分支部

JAあいら女性部様

三、五〇〇〇円  
たのしい民謡講座一同様

一七、五〇〇円  
(社名のみ掲載を希望)

株式会社一理想様

## 隼人支部

小田金床郷中様

一一、八八五円

平國代里子様

## 福山支部

国師スミ子様

二〇、〇〇〇円

## 香典返し寄付金

(令和2年3月1日～5月31日)

遺族名 故人名 (敬称略)

## 国分支部

一万円

有馬 隼人

松元 敏明

中島 親幸

松尾 道益

二万円

上平 範子

森 淳巳

六郎 ヒサ

日高 ヒロ

増田 満

矢野 修司

三万円

塩屋 孝久

園田 孝功

花野 孝

村岡 孝

久保 善信

鶴崎 政則

徳丸 富雄

山口 優子

下池 トミエ

川崎 ゆきえ

久保 ミヨ子

神崎 千鶴子

高柳 清忠

中園 紀子

桃木 悦子

四万円

赤崎 雅仁

五万円

中村 ソメ

有馬 キミ

松元 多鶴子

中島 正一

松尾 道子

上平 住男

森 則子

六郎 一雄

日高 學

増田 ヒナ

矢野 みどり

塩屋 シヅ

園田 エミ

花野 則子

村岡 高光

久保 六子

鶴崎 ミエ

徳丸 勝紀

山口 道春

下池 滉

鶴田 イク

久保 敬一

神崎 義則

高柳 智津子

藤田 正剛

木村 ノブ

赤崎 ユリ子

中村 裕

橋口 茂

(匿名)

(匿名)

十万円  
花牟禮美佐子 花牟禮 誠

## 溝辺支部

二万円

緒方 賢一

重森 幸矢

三万円

西 義友

池澤 光男

石元 三男

五万円

重森 幸矢

横川支部

二万円

宮内 英記

三万円

立山 百合子

児玉 秀樹

東鶴 憲一

村上 二郎

五万円

(匿名)

(匿名)

池田 カズコ

五万円

永田 敦子

永野 とし子

神田 直美

霧島支部

二万円

新地 敏秋

(匿名)

吉田 マス子

三万円

岡元 ミエ子

宮田 昌男

五万円

新地 道雄

宇都 翼一

吉留久美子 中村アヤ子

## 南郷支部

二万円

南郷 ユリ子

三万円

福島 奉文

迫 和子

芝 芳子

神園 長義

新内 成子

山内 常男

徳田 静子

内金 タツ子

五万円

末廣 慎一

濱崎 耕二

徳田 榮子

福元 久子

塚田 詩子

十万円

留守 順子

福山支部

一万円

塩盛 久子

武石 堤

立本 清光

三万円

中村 君義

牧野 昭司

石橋 由美子

鈴木 り子

(氏名のみ掲載を希望)

有馬 登志子

前畑 正俊

岡元 ヨシ子

上村 秀光

西山 千里子

横川支部

隼人支部

池田 幸悦子

前田 幸誠子

東中 隆子

内村 シ子

柳野 ト子

林 節子

南 節子

上村 ミチ子

前田 久平子

東中 敦子

内村 順子

柳野 正弘子

林 敏子

後藤 智子

また、本号に掲載いたしました新年度の事業計画をもとに、市民の皆様のご意見をいただきながら、状況に応じた的確な事業運営に努めてまいります。

なお、本会へのご意見・ご要望等ございましたら、下記までお寄せください。

霧島市社会福祉協議会  
国分総合福祉センター  
(TEL:45-1557 FAX:64-0687)



日頃から、本会の事業運営、地域福祉推進にご理解・ご協力を頂いております皆様、心から感謝申し上げます。

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、休校や休業、各種イベントの中止等、さまざまな影響が出ました。

引き続き慎重な対応が求められる中、本会におきまして、職員一人ひとりが責任ある行動を心がけ、感染予防・拡大防止に努めてまいります。